

福島第一原子力発電所6号機の燃料移動に向けた原子炉開放作業の完了について

福島第一原子力発電所6号機では、9月17日より原子炉開放作業を開始し、10月15日までに、コンクリートハッチ、原子炉格納容器の蓋、原子炉圧力容器の蓋、蒸気乾燥器、気水分離器等の取り外しを行い、原子炉開放作業が完了しました。

今後は、10月17日より燃料移動作業を開始し、11月下旬の完了を予定しております。
燃料移動作業にあたっては、作業の過程の中で確認された内容について、慎重に確認を行い、安全第一で作業を進めてまいります。

●原子炉開放作業の流れ（作業実績）



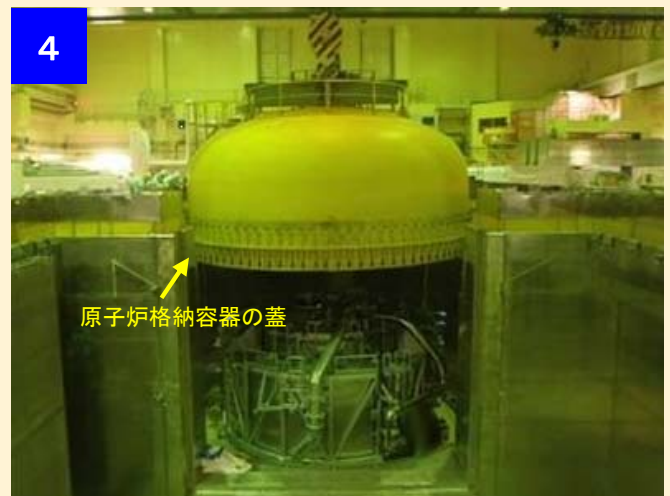
原子炉開放作業前の様子
(平成25年6月15日撮影)



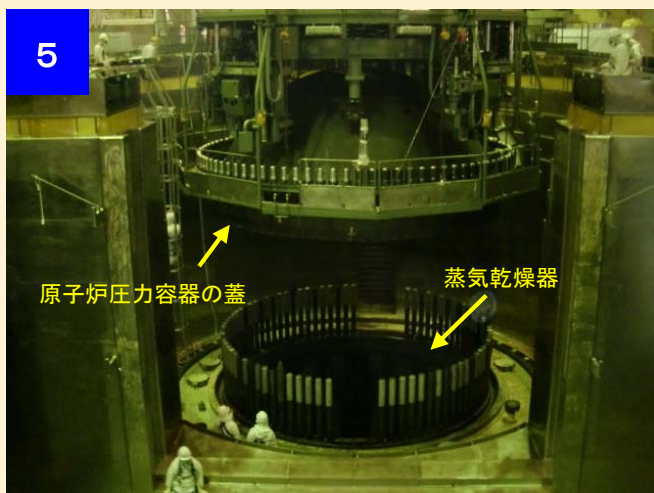
コンクリートハッチの取り外しの様子
(平成25年9月17日撮影)



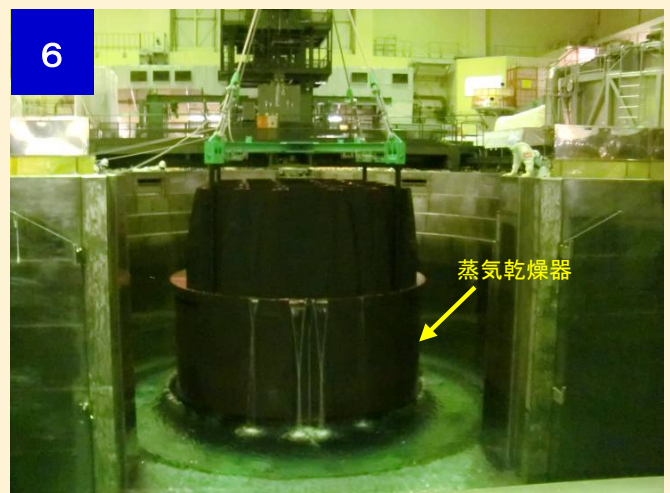
コンクリートハッチの取り外しの様子
(平成25年9月17日撮影)



原子炉格納容器 蓋の取り外しの様子
(平成25年9月20日撮影)

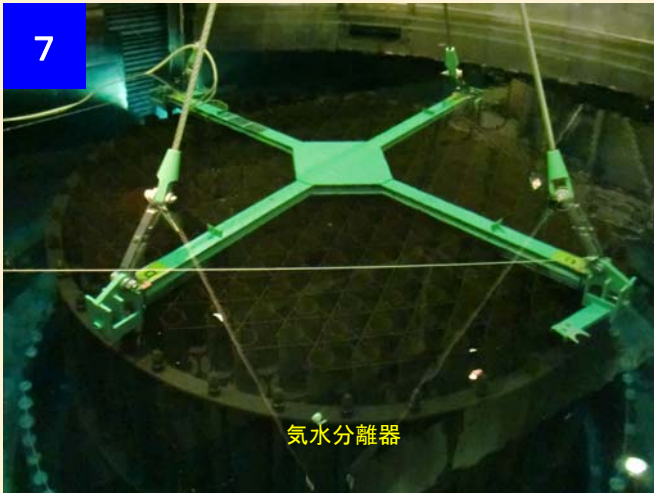


原子炉圧力容器 蓋の取り外しの様子
(平成25年10月5日撮影)



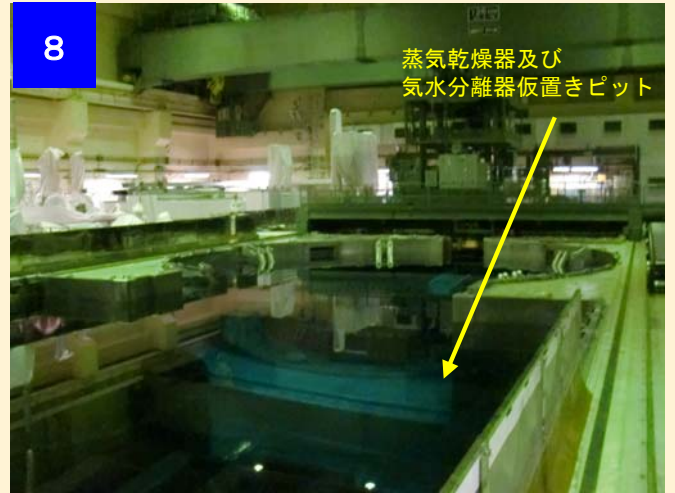
蒸気乾燥器の取り外しの様子
(平成25年10月9日撮影)

●原子炉開放作業の流れ（作業実績） [前頁からの続き]



気水分離器

気水分離器の取り外しの様子
(平成25年10月15日撮影)



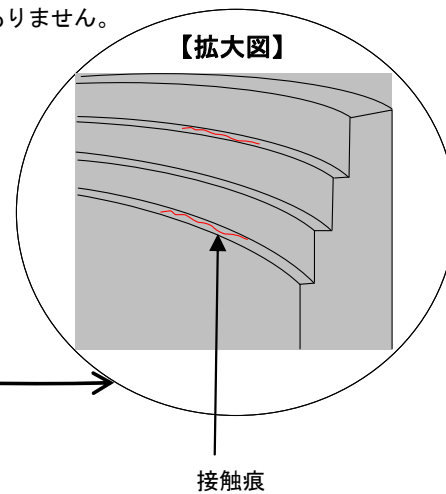
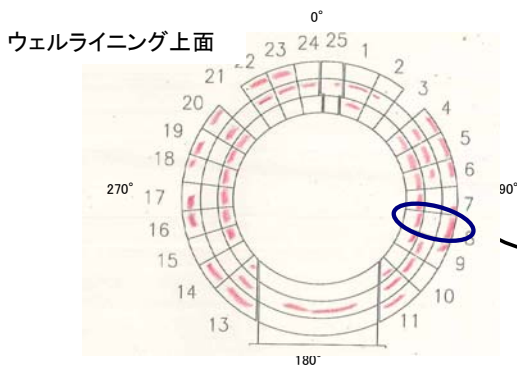
蒸気乾燥器及び
気水分離器仮置きピット

原子炉開放作業後の様子
(平成25年10月15日撮影)

●確認された主な不具合箇所

- コンクリートハッチが載っていた箇所（1～3段目のひな段）の表面（ほぼ全周）に接触痕（すり傷）が確認されました。
- 確認されたすり傷はごく浅く、健全性に影響を与えるものではありません。
- 東北地方太平洋沖地震の揺れによる影響と推定しております。

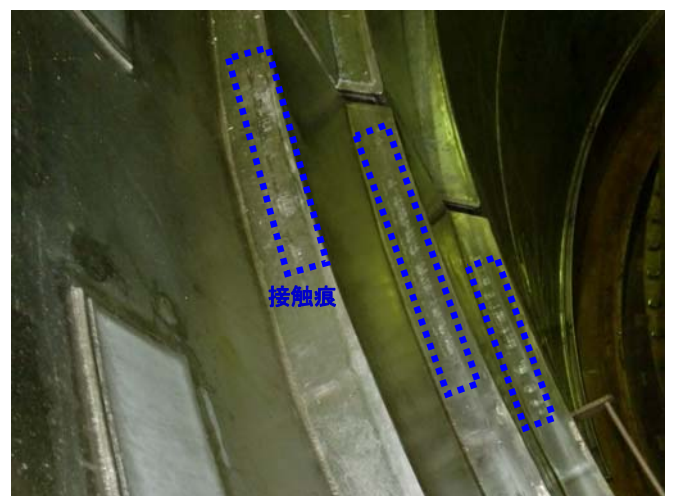
【原子炉ウェル*概略図(平面図)】



接触痕



接触痕の様子①
(平成25年9月17日撮影)



接触痕の様子②
(平成25年9月17日撮影)

* 原子炉ウェル

原子炉圧力容器および原子炉格納容器の蓋を設置している空間で、燃料移動を行う際には、この空間を満水状態にする。